

テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 1
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

平成26年6月の「優しさ通信」

サービス付き高齢者住宅 「標準に達せず」43%



サービスや施設が標準に達しないサービス付き高齢者向け住宅が計43.6%あることが、高齢者住宅研究所の調査で分かりました。

大部分は法が定める基準を満たしているものの、車いすの人が使いにくい台所があったり、住戸に鍵がなかったりしました。

(2014年5月9日 日本経済新聞記事から抜粋)

障がい者施設からの商品調達方針 市区町村 過半数、策定せず



障がい者が働く施設から優先的に商品を買うよう地方自治体などに求める「障がい者優先調達推進法」で義務付けられた調達方法を、今年3月時点で市区町村の過半数が策定していないことが厚生労働省の集計で分かりました。

(2014年5月14日 日本経済新聞記事から抜粋)

